

日常診療に潜むお酒の問題

～知っておきたいお酒好きの患者さんへの対応方法～

飲みすぎによる消化器の不調で内科に、酔っぱらって転倒し大ケガで整形外科に、うつ状態で精神科・心療内科に……。日常診療に潜むお酒の問題に医師や患者さんも気づかないことがあります。

お酒好きの患者さんから「酒で死ねたら本望」「先生もビール飲むでしょう」「肝臓の数値下がり医者飲んでいいとお墨付きをもらった。明日から焼酎ロックで飲んでも大丈夫や」と言われた時にどう対応しますか？

この研修会では、アルコール専門治療との連携の実際、アルコール専門治療につなげるコツ、依存症者の体験談など、お酒好きの患者さんへの対応方法をお伝えします。

平成30年3月15日（木）19時～20時30分
（18時30分受付開始）

会場：八尾市立病院 北館5階大会議室（八尾市龍華町1丁目3番1号）

講演 1

『かかりつけ医の悩み ～お酒好きの患者さん～』

吉田 裕彦 医師（吉田クリニック院長 内科）

体験談

『一度内科医を受診してみた…。
～遠回りしてアルコール医療につながった私～』

阪口 秀樹 氏（羽曳野市断酒会会長）

講演 2

『アルコール専門医と一般医・精神科医との連携』

辻本 士郎 医師（アルコール専門 ひがし布施クリニック院長）

対象

医療機関従事者（医師、看護師、ケースワーカー等）・
消防（救急）・警察・行政（保健福祉関係）等 先着70名

主催 大阪府八尾保健所・大阪府藤井寺保健所・大阪府富田林保健所・東大阪市保健所
共催 大阪狭山市医師会・柏原市医師会・河内医師会・河内長野市医師会・富田林医師会・羽曳野市医師会・
枚岡医師会・藤井寺市医師会・布施医師会・松原市医師会・八尾市医師会・八尾市立病院（五十音順）（予定）

事務局：八尾保健所 地域保健課 精神保健福祉チーム

電話 072-994-0661 FAX 072-922-4965

FAX 送付先 072-922-4965

大阪府八尾保健所 精神保健福祉チーム 田中、^{みくり} 實操、田村 宛

参加申込書

日常診療に潜むお酒の問題

平成30年3月15日(木) 19時~20時30分

以下をご記入の上、FAXでお申込みください。先着70名まで。

お申込み期限 平成30年3月9日(金)

申込者名 _____ 連絡先電話番号 _____ () _____

医療機関・所属機関名	職種	出席者氏名	駐車場利用有無
			有・無
			有・無
			有・無



研修会当日、八尾市立病院の駐車場をご利用いただけます。お車でお越しの方は、研修会当日に無料駐車券を配付いたしますので、駐車場利用有無をお書きください。

※本研修は、日本医師会生涯教育制度の対象です。単位取得をご希望される方は、研修会当日「生涯研修チケット」をお持ちください。